

## 第6次福知山市高齢者保健福祉計画（中間案）へのご意見募集

この資料は中間案の中で、総論の第1章から第3章、及び、各論の第4章から第6章までを抜粋した概要版となっています。

各論の第1章から第3章まで、及び、他の詳細については、中間案をご参照ください。

### 1 計画の基本的な考え方

#### (1) 計画策定の趣旨

わが国では、世界的にも例をみないスピードで高齢化が進んでおり、本格的な超高齢社会を迎えつつあります。

市では、団塊の世代が65歳に到達する“2015年の高齢者介護”を見据え、今後ますます増加する高齢者支援のニーズに対して、平成27年の高齢者の将来ビジョンを明確にし、すべての高齢者やその家族が地域社会において、健やかに安心して、生きがいを持って生活することができる社会の構築と地域における高齢化のピーク時にめざすべきケアシステムの達成に向けて「第6次福知山市高齢者保健福祉計画」を策定するものとします。

#### (2) 計画の位置づけ

本計画は、老人福祉法第20条の8の規定に定める老人福祉計画と介護保険法第117条の規定に定める第5期介護保険事業計画とを合わせ、一体的に策定するものです。

#### (3) 関連計画との関係

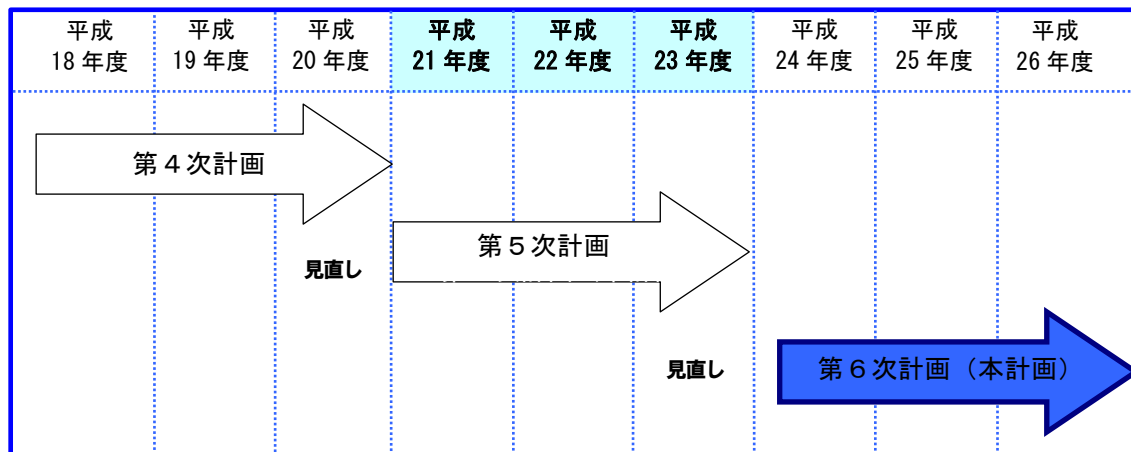
本計画は、「第4次福知山市総合計画」を上位計画とし、高齢者福祉と介護保険事業を一体的に推進するための個別計画として位置づけられるものです。

また、高齢者保健福祉施策や介護保険制度を円滑に実施するだけでなく、住まい、介護、予防、医療、生活支援の5つの項目を一体的に提供していく『地域包括ケア』の考え方に基づくことが重要であるため、「福知山市地域福祉計画」「福知山市障害福祉計画」「福知山市健康増進計画」などの保健・福祉・医療に関する事項を定める各種計画と調和を図るとともに、「京都府地域ケア確保推進指針」など関連する計画等との連携を図ることで、平成26年度（第6次福知山市高齢者保健福祉計画の最終年度）に向けた中長期的な方向性が明らかにします。

## (4) 計画の期間

本計画は、平成24年度から26年度までの3年間を計画期間とします。

### ■計画の期間



※第6次福知山市高齢者保健福祉計画のなかには、第5期介護保険事業計画が含まれています。

## (5) 計画の策定体制

計画の策定に際しては、保健・福祉・医療の各分野の関係者の方々に構成した福知山市高齢者対策協議会をはじめ、広く市民の方から本市のめざすべき高齢社会についてのご意見をいただき、計画に反映しました。

計画策定にあたっては、65歳以上高齢者（高齢者対象）、要介護（要支援）認定者、介護保険施設入所者を対象に実態調査を実施し、日常生活の実態や介護保険サービス及び保健福祉サービスの利用状況、今後の利用意向や介護保険制度についての考え方等を把握しました。

### ■回収結果

調査種別	配布数	有効回収数	有効回収率
一般高齢者調査	400件	290件	72.5%
要介護認定者調査	3,256件	2,003件	61.5%
介護保険施設入所者調査	300件	142件	47.3%

## 2 福知山市の高齢者等を取り巻く現状

### ■総人口・高齢者（被保険者）の将来推計

本市の総人口及び高齢者（被保険者）人口の将来推計について、総人口では平成 22 年から平成 26 年まで減少傾向にあり、この間で約 2,041 人減少すると見込まれます。一方、高齢者（被保険者）人口については増加傾向にあり、平成 22 年から平成 26 年の間で約 1,416 人増加し、高齢化率においては、平成 26 年で 28%台になると見込まれます。

### ■要介護度別認定者数等の将来推計

要介護度別認定者数等の将来推計では、全体的に要介護認定者数は増加傾向にあり、要介護 1 から要介護 3 の占める割合が高くなっています。また、要介護 1 に見られるように、全体的に要介護認定者の増加幅が大きく、要支援者の増加幅を上回っています。今後、高齢者人口が増加するなか、介護予防施策等により要介護認定の重度化を防ぐとともに、各種サービスの提供により、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整備する必要があります。

#### ■要介護度別認定者数の将来推計

単位：人

	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
要支援 1	216	257	230	213
要支援 2	544	504	476	490
要介護 1	756	836	920	1,032
要介護 2	876	884	895	955
要介護 3	750	775	838	877
要介護 4	533	476	434	396
要介護 5	480	538	597	657
合計	4,155	4,270	4,390	4,620



## 3 福知山市高齢者施策の将来ビジョン

### ■高齢者施策の基本理念

今回の計画では、めざすべき“2015年における福知山市の姿”の実現に向け、第4次福知山市高齢者保健福祉計画で立てた基本理念及び施策目標を継承しつつ、ささえあい、共に幸せを生きることが出来る「地域包括ケアの実現」をめざし、施策の展開を行います。

### ■誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

市民一人ひとりに合ったサービスが選択できるよう、ケアマネジャーや社会福祉士、保健師、行政等が連携し、介護保険サービスのさらなる充実を図ります。

### ■充実したサービス提供の体制づくり

平成18年度から創設された「新予防給付」や「地域密着型サービス」「地域支援事業」等についても、質・量の両面での基盤整備を積極的に進め、サービスを必要とする方へ適切に提供できるよう、体制を整備します。

### ■若いうちからの健康づくり

高齢者の介護予防や健康づくりに対するニーズを把握し、できるだけ要介護状態にならないため、若いうちからの生活習慣病予防、健康づくりの強化等に取り組みます。

### ■地域福祉のネットワークづくり

地域包括支援センターと地域住民やボランティア等との連携を強化し、地域の高齢者が気軽に相談でき、地域全体で高齢者を支援することができる「地域包括ケア体制」の構築をめざします。

### ■計画の施策目標

#### 【施策目標1】活力ある高齢者をめざして

【重点課題】①健康づくりと介護予防の強化 ②高齢者の積極的な社会参加 ③高齢者の元気を高める仕組みづくり

#### 【施策目標2】地域で暮らし続けるために

【重点課題】①地域福祉・生活支援の充実 ②高齢者が安心・安全に生活できる環境の整備 ③介護サービス基盤強化

#### 【施策目標3】地域包括ケアシステムの確立にむけて

【重点課題】①高齢者を支える介護力の向上 ②認知症高齢者支援対策の推進 ③地域包括ケア体制の構築

## 4 高齢者を地域全体で支えるシステムづくり

### ■介護サービスの充実強化と介護予防の推進

多様化する利用者の介護支援ニーズに対応できるよう、機動的かつ弾力的な居宅サービスの基盤整備、地域包括支援センターを核として、高齢者の介護予防に関する活動の普及・啓発や介護予防活動の育成や支援を行うなど介護サービスの充実強化と介護予防の推進を図ります。

### ■認知症支援対策の充実

認知症の見守りや早期発見等の対応など認知症高齢者ケアマネジメント体制の強化、早期診断・適切なケアの普及、認知症に対する理解の促進など認知症支援策の充実を図ります。

### ■生活支援サービスの確保や権利擁護の充実

ひとり暮らし高齢者が増加する中、地域住民が主体となり高齢者を見守り支援していくため、住民同士の交流や住民と関係機関などで地域福祉活動を推進し情報の共有を図り問題解決に向けた取り組みを進めます。また、高齢者の権利擁護や高齢者虐待への対応、介護家族者への支援など生活支援サービスの確保や権利擁護の充実を図ります。

### ■医療との連携強化

高齢者の個別ニーズに応じた「個別的ケア」、必要情報、サービスを包括的に対応する「包括的ケア」、長期間にわたり切れ目なく継続的に関わる「継続的ケア」の実現を目指し、医療・介護・福祉等の連携を図り地域包括ケア体制を構築します。

### ■高齢者住まい

高齢者の住環境について、介護保険制度の住宅改修や高齢者住宅改修助成事業により、身体機能の低下に配慮した住宅整備、改善を促進します。

## 5 高齢者が住みよい環境づくり

### ■高齢者の生きがいつくり

高齢者の生きがいつくりのため、高齢者の生涯学習活動、文化活動、世代間交流やボランティア活動、また、社会貢献活動などを支援していきます。

### ■安全・安心のまちづくり

高齢者に配慮したまちづくり、福祉コミュニティの醸成、福祉学習の推進、関係機関と連携し交通安全、防火防災、防犯対策の強化を促進します。

### ■関係機関等の連携体制の確立

社会福祉協議会、地区福祉推進事業、ボランティア・NPO等と連携を図り、役割分担と協働により地域福祉の推進に努めます。

## 6 計画の円滑な推進に向けて

関係機関との連携及び役割の強化し、地域包括ケアシステムの推進に努めます。また、評価及び進行管理の体制の構築を図ります。